

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 歎喜山学園 木町幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・「わたし」を大切に、「みんな」も大切にする子ども
- ・いっぱい「あそび」、自分の“好き”を見つけられる子ども
- ・豊かな感性をもち、自分の考えや気持ちを表現できる子ども
- ・健やかな心と丈夫な体をもつ子ども

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

本園の教育理念・教育方針のもと、これらにそった評価項目について、自己点検および自己評価を実施することによって、教職員が客観的に自らを振り返り、教育内容の改善に取り組む。
保育の質の向上と先生たちの働き方を考え実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
1.保育のあり方	B	・園児個々の発達によりそった援助を心がけた、環境を整える。主体的に行動できるように各学年で充実した保育内容を作成する。 子どもたちの姿から教職員の保育を振り返る。
2.保護者の対応	A	・保護者への連絡を密に行い、信頼関係を築く。 ・保護者との信頼関係が構築できることで、潤滑な保育を行うことにより、子どもの成長により影響があるよう心がける。
3.特別支援について	B	・対象園児・保護者とは、丁寧に関わり、個々の個性を伸ばす。

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価	理由
B	・教職員が自己点検評価した結果をもとに、自信や幼稚園の課題が分かってきた。 これらを反省し、次年度に目標を持ち実践することで、昨年につき、幼稚園生活において、子どもたちが生き生きと生活し、成長を見せてくれることで、保護者や教職員も共に変わるものと考えている。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
1.教職員間の連携	・教職員全体の意識統一を大切にする。教員間の連携を構築しやすくする。 個々の仕事を行いやすくする。
2.特別支援	・子ども1人1人の発達を十分に理解し、具体的なねらいを設定して指導をする。
3.地域との連携	・地域との連携に努める。(例：清掃活動、小学校との交流など)

6. 学校関係者評価委員会の評価

- ・行事も平常通り行うことができるようになり、本来の子どもたちの姿が戻ってきてよかったと思う。
- ・教職員が子ども 1 人 1 人の育ちを受け止め、個々に対する配慮がなされていた。
- ・安全対策を引き続き行ってほしい。
- ・子どもの個性・自主性を大切にして、子どもの成長を見守っていると思う。
また、今後もその姿勢を大切にしてほしい。

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

委員会実施日

令和 6 年 3 月 31 日